

(令和5年 5 月 25 日第12回通常総会報告)

令和4年度事業報告

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

第1 一般事項

1 会員の状況

令和4年度の会員の異動状況は、次のとおりである。

会員種別		前年度末 会員数	入会数	退会数	増 減	当年度末 会員数
正 会 員		791	69	80	△11	780
賛助会員	個人会員	34	0	1	△1	33
	法人会員	279	0	11	△11	268
	法人口数	313	0	13	△13	300

2 通常総会

第11回通常総会を令和4年5月26日(木)にコロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止のため、最小限の参加者のもとで一般社団法人公共建築協会会議室において開催し、令和3年度事業報告及び決算の承認、令和4年度事業計画の報告等を行った。

3 理事会

(1) 第41回理事会(決議省略)を令和4年5月11日(水)に開催し、次の事項について議決した。

①令和3年度事業報告(案)及び決算報告(案)について

②令和5年度会員の入退会について ほか

(2) 第42回理事会(決議省略)を令和4年12月20日(火)に開催し、①、②の事項について議決した。

①役員候補者選考委員会委員の再任について

②利益相反取引の報告について

③令和4年度上半期決算報告について

④協会発行図書の現状について

(3) 第43回理事会を令和5年3月27日(月)に開催し、②から⑦の事項について議決した。

①令和4年度決算見通しについて

②令和5年度事業計画(案)について

③令和5年度収支予算(案)について

④役員候補者選考委員会報告書について

- ⑤第12回通常総会の開催について
- ⑥役員賠償責任保険(D&O 保険)への加入について
- ⑦令和4年度会員の入会について ほか

4 委員会

(1) 総務委員会

理事会に提出する審議事項を検討するため、総務委員会を令和4年5月9日(月)(書面決議)及び令和5年3月24日(金)に開催した。ただし、令和4年12月に開催予定の総務委員会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(2) 公益事業等運営懇談会

平成25年度から従来の地区地方委員会を発展的に解消し、当協会の公益目的事業等に関し、幅広く関係行政機関等より意見等を収集するため、「一般社団法人公共建築協会公益事業等運営懇談会」を各地区に設置したものであるが、令和4年度にあつては新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を中止し、適宜関係資料を各地区懇談会委員に送付した。

(3) 一般社団法人公共建築協会役員候補者選考委員会

一般社団法人公共建築協会役員候補者選考委員会は、協会総会において選任すべき理事及び監事の候補者を選考する機関として、協会理事会の下に平成25年2月14日に設置された。同委員会の委員として、次の3名が委嘱され次期役員の選考について審議を行った。

委 員 緒方 瑞穂 (株)九段緒方総合鑑定特別顧問

委 員 神田 良 明治学院大学名誉教授

委 員 白石 真澄 関西大学政策創造学部教授

その委員会の開催と審議事項は、次のとおりである。なお、その結果については、令和5年3月27日(月)開催の第43回理事会に報告された。

令和5年2月17日(金) 第1回委員会(於:協会会議室 13:30~15:00)

- ・委員長互選(委員長 神田 良 氏)
- ・協会の現状についての意見交換
- ・役員候補者選考基本方針(案)の決定

令和5年3月7日(火) 第2回委員会(於:協会会議室 15:30~17:00)

- ・役員候補者(案)の検討、決定
- ・役員候補者選考委員会報告書(案)の検討、決定 ほか

第2 事業概要

1 研修等の実施

(1) 研修

共 催 (一財)全国建設研修センター

場 所 全国建設研修センター研修会館(東京都小平市)

研修コース	開催日	期間	参加人員
建築施エマネジメント	令和 4.6.8(水) ～ 令和 4.6.14(火)	7 日間	視聴者 34名
建築工事監理Ⅰ	令和 4.7.11(月) ～ 令和 4.7.15(金)	5 日間	44名
建築 RC 構造	令和 4.9.12(月) ～ 令和 4.9.16(金)	5 日間	26名
建築工事監理Ⅱ	令和 4.9.26(月) ～ 令和 4.9.30(金)	5 日間	58名
建築物の環境・省エネルギー	令和 4.10.19(水) ～ 令和 4.10.25(火)	7 日間	視聴者 44名
建築設備(衛生)	令和 4.10.24(月) ～ 令和 4.10.28(金)	5 日間	34名
建築設備(電気)	令和 4.11.7(月) ～ 令和 4.11.11(金)	5 日間	49名
建築設計	令和 4.11.28(月) ～ 令和 4.12.2(金)	5 日間	26名

(2) 公共建築研究会

コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。

(3) 公共建築の日及び公共建築月間関連行事

1) 中央行事

ア 「公共建築の日」記念講演会

コロナウイルス感染拡大防止のため中止

イ 保全技術研究会／記念講演会

主 催：(一財)建築保全センター

開催日：令和4年11月16日(水)13時00分～17時00分

(WEB 配信)11月28日(月)、11月29日(火)13時00分～17:00)

会 場：建築会館ホール

参加者：138名(来場42名、WEB55名、ビデオオンデマンド41名)

【研究発表】

「公共建築マネジメントの状況調査報告」

中田 修 ((一財)建築保全センター保全技術研究所第一研究部長)

【パネルディスカッション】

「戦略的な公共建築マネジメントの取り組みーその可能性を広げる方策ー

<事例発表>

富山市の事例ー中心市街地における統合小学校跡地などの活用についてー

：岸 聡之 (富山市企画管理部行政経営課課長)

常総市の事例ー随意契約保証型の民間提案制度についてー

：堀井 喜良 (常総市総務部資産活用課施設マネジメント係主査兼係長)

<ディスカッション>

『パネリスト』

足立 文 ((株)日本経済研究所執行役員公共マネジメント本部長兼公共マネジメント部長)

岸 聡之 (富山市企画管理部行政経営課課長)

橋本 直子 (佐倉市資産経営部資産経営課 FM 推進班班長)

堀井 喜良 (常総市総務部資産活用課施設マネジメント係主査兼係長)

山本 康友 (東京都立大学客員教授)

『コーディネーター』

寺本 英治 ((一財)建築保全センター理事・保全技術研究所長)

【記念講演会】

「サステナブルな建築と環境」

小泉 雅生 (東京都立大学大学院工学系研究科建築学域教授)

ウ 令和4年度研究発表会等

主 催: (一財)建築コスト管理システム研究所

開催日: 令和4年11月11日(金) 13時30分～16時30分 (Zoom 配信)

参加者: 160名

【研究発表】

<研究テーマ>

- ・木造工事積算手法(数量積算基準及び内訳標準書式)の調査研究
- ・国土交通省発注工事の入札結果に関する分析
- ・関東圏の建築工事競争入札の二十余年 –入札結果データの分析から–

【機関誌「建築コスト研究」特集】

「建築の持つ公共性の意義とコスト管理の大切さ」香山 壽夫 (東京大学名誉教授/建築家)

【公共建築月間記念特別企画】

「公共建築設計業務等積算システム(C-PUBDF)」無料試用

2) 地方行事

地区名	開催日	実施名称	主催者等	会場等	参加人数
北海道地区	7/1～10/2	●「公共建築の日」2022フォトコンテスト 募集テーマ 「公共建築と風景、街並み」	「公共建築の日」及び「公共建築月間」 北海道地方実行委員会 (後援) ・北海道開発局 ・北海道 ・札幌市 ・江別市 ・石狩市 ・北海道開発協会 ・北海道建築士会 ・北海道建築士事務所協会 ・日本建築家協会北海道支部 ・北海道建設業協会 ・札幌建設業協会 ・北海道電業協会 ・北海道空調衛生工事協会 ・北海道技能士会	(一社)公共建築協会 北海道地区事務局	デジタル部門 73件 携帯・スマホ部門 60件
東北地区	10/31～12/2 12/5～1/31	●巡回建築パネル展 ～公共建築関連事業の紹介～	主催:「公共建築の日」及び「公共建築月間」関連イベント実行委員会 (一社)建築設備技術者協会 東北支部 (一社)公共建築協会 東北地区事務局 (公社)日本建築家協会 東北支部 (一社)日本建築構造技術者協会 東北支部 (公社)日本建築積算協会 東北支部 共催:「公共建築の日」及び「公共建築月間」東北地方協力支援会議 東北地方整備局・青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県・仙台市	青森県庁 北棟1F来庁者ロビー 岩手県庁 1F県民室 仙台市青葉通地下道ギャラリー 宮城県庁 2F回廊 仙台市役所 本庁舎1Fロビー 秋田県庁 1F正庁前廊下 山形県 霞城セントラル1F やまがた観光情報センター 福島県庁本庁舎・西庁舎 2F連絡通路	不特定多数 (WEB公開)
関東地区	11/22	●東京都建築技術発表会	主催:東京都財務局	都民ホール (オンライン併用)	来場101名 オンライン配信 約360名
	11/7～11/11	●公共建築パネル展	主催:関東地方整備局甲武宮緒事務所、立川市	立川市役所1階 多目的プラザ	不特定多数
	11/12	●横浜市公共建築100周年事業 1.よこはま建築ひろば (1)こどもワークショップ ・折り紙建築 ・延長コード作り ・建物の塗り絵 ・空間ワークショップ ・間伐材コースター作り ・建設重機・機械工具体験会	主催:横浜市建築局 共催:(一社)神奈川県建築士事務所協会横浜支部、道志間伐材活用横浜サポート隊、(公社)日本建築家協会JIA神奈川、(一社)横浜建設業協会、横浜建設業青年会、横浜市建築設計共同組合、(公財)横浜市建築保全公社、(一社)横浜市電設協会	横浜市役所 1階アトリウム他	47名 91名 170名 52名 50名 294名
		(2)シンポジウム パネルディスカッション 「これまでも、これから、横浜らしく」	主催:横浜市建築局	横浜市役所3階多目的室 パネリスト 山家京子(神奈川大学建築学部教授) 小泉雅生(建築家/都立大大学院教授) 乾久美子(建築家/横浜国大教授) 五十嵐太郎(建築史評論/東北大大大学院教授) 肥田雄三(横浜市公共建築部長)	104名
		(3)公共建築を巡るデジタルスタンプラリー	主催:横浜市建築局 共催:神奈川県官公庁宮緒協議会	横浜市役所、旧第一銀行横浜支店、象の鼻テラス、横浜税関、THE BAYS、関内ホール、横浜マリンタワー、横浜人形の家、横浜港大さん橋国際客船ターミナル	639名
		(4)公共建築工事現場見学会 歴史的建造物の室内漆喰撤去復旧の現場見学	主催:横浜市建築局 協力:工事請負人 清水建設株式会社	横浜市開港記念会館	58名
		(5)こどもの絵画作品上映	主催:横浜市建築局 協力:横浜市民ギャラリー	横浜市役所 1階アトリウム	不特定多数
		(6)市役所31階からの景色を見よう	主催:横浜市	横浜市役所31階	1121名
		(7)ナゾ解き!よこはま市役所アドベンチャー	主催:横浜市	横浜市役所1～3階	869名
	11/5～11/12	(8)ガス・電気設備展示	主催:横浜市建築局 共催:東京ガスネットワーク(株)、東京電力パワーグリッド(株)、東京電力エナジーパートナー(株)	横浜市役所 1階展示スペース	不特定多数

	11/1～11/30	2.特大パネル展示 ・横浜市公共建築年表 ・公共建築の取組紹介タペストリー	主催：横浜市建築局 共催：横浜市建築保全公社	横浜市役所2階通路壁面 100年の年表(3.2m×11m) タペストリー(2.5m×0.9m×7枚)	不特定多数
	11/15	3.児童対象の出前授業 ・建替え工事の小学校現場	主催：横浜市建築局 協力：(株)ハ板建築設計事務所、小俣・サ カクラ建設共同企業体	都岡小学校(教室と工事現場) 建替工事の説明、施工写真、模型展示、現 場見学	184名
	11/28	4.児童対象の施工体験会 ・建替え工事の小学校現場	主催：横浜市建築局 協力：小俣・サカクラ建設共同企業体、三 沢電機(株)、エルゴテック(株)	都岡小学校(工事現場) 塗装・設備工事等を児童が体験	62名
	11/10～1/10	5.よこはま建築フォトコンテスト 「これまでも、これから、横浜らしく」	主催：横浜市建築局 共催：横浜市建築保全公社	募集写真「横浜市内の 建築物」審査：森日出夫(写真家)	800作品
	11/8～11/12	●公共建築パネル展	主催：神奈川県官公庁営繕協議会	横浜税関本関 1階資料展示室	不特定多数
	11/1～11/11	●公共建築工事パネル展	共催：東京第一営繕事務所、埼玉県	埼玉県庁 3階渡り廊下 埼玉県11枚 東京第一営繕事務所6枚	不特定多数
	11/1～11/30	●公共建築パネル展	主催：関東地方整備局営繕部	合同庁舎2号館1階 エントランスロビー	不特定多数
	11/7～11/18	●公共建築パネル展	主催：関東地方整備局東京第二営繕事 務所、千葉県	千葉県庁本庁舎 1階連絡通路	不特定多数
	11/17～11/30	●千葉県公共建築等連絡協議会 第1回研修会 講演：「脱炭素社会実現のための住宅・建 築分野の役割」	主催：千葉県公共建築等連絡協議会	YouTube(限定公開)	視聴115名
	11/1～11/30	●公共建築パネル展	主催：栃木県公共建築連絡協議会、 関東地方整備局宇都宮営繕事務所	栃木県ホームページ 作品展示21点	アクセス数450回
	11/16	●公共建築月間フォーラム 公共建築における脱炭素社会実現に向 けた取り組み	主催：長野県官公庁営繕技術連絡協議会 長野県	長野県庁(WEB講演)	ZOOM配信 100アカウント
	11/24～12/1	●公共建築パネル展	主催：長野県官公庁営繕技術連絡協議 会	松本合同庁舎 長野市役所第一庁舎 飯田市役所	不特定多数
	11/1～11/30	●パネル展示 「令和4年度住みよい県土建設週間」 住みよい県土建設功労者知事表彰作品 (営繕工事関係)	主催：山梨県県土整備部営繕課	山梨県庁舎内パネル 展示スペース	不特定多数
北陸地区	9/27 10/24	●現場見学会 ・高岡工芸高校建築科 ・富山県立大学環境・社会基盤工学科)	主催：(一社)富山県建設業協会 協力：富山県土木部営繕課	富山県警察機動センター 新築工事現場ほか	37名 38名
	11/8～11/11	●公共建築パネル展(新潟)	主催：北陸地方整備局、新潟県、新潟市 後援：「公共建築の日」及び「公共建築月 間」北陸地方実行委員会	新潟市民芸術文化会館 (リ्यूーとびあ)	不特定多数
	11/12～11/13			朱鷺メッセ(ホテル日 航新潟31階展望室)	不特定多数
	令和5年 2/3	●学生を対象とした現場見学会(※) ※豪雪のため12/21から延期	主催：新潟県土木部都市局営繕課 共催：(一社)公共建築協会北陸地区事務局	県央基幹病院建設工事現場	39名
	11/12	●金沢城復元「匠の技」セミナー	主催：石川の伝統的建造技術を伝える会 協力：石川県土木部営繕課 後援：「公共建築の日」及び「公共建築月 間」北陸地方実行委員会	金沢城公園内・五十間長屋	19名
	11/21～11/23	●公共建築パネル展(石川)	主催：北陸地方整備局金沢営繕事務所 後援：「公共建築の日」及び「公共建築 月間」北陸地方実行委員会	金沢港クルーズターミナル待合エリア	不特定多数
	11/28～11/30	●公共建築パネル展(富山)	主催：北陸地方整備局金沢営繕事務所 後援：「公共建築の日」及び「公共建築月 間」北陸地方実行委員会	高岡市役所1階ロビー	不特定多数
中部地区	11/1～12/20	●「公共建築Web展示館Ⅲ」 ～公共建築技術者等の取組～	主催：「公共建築の日」及び「公共建築月 間」中部地区実行委員会 後援：中部地方整備局、愛知県、岐阜県、 三重県、静岡県、名古屋市長、静岡市、浜松 市	(一社)公共建築協会ホームページ	アクセス数99回
	11/11	●公共建築の日記念講演会2022 脱炭素社会の実現に向けた「ZEBの推進」 (第1部) 「カーボンニュートラルにおける建築の役 割とZEBの推進」 早稲田大学教授・日本建築学会会長 田辺新一 (第2部) 「静岡県内先進取組事例の紹介」 ・普段着のZEB、本社ZEB改修 須山建設(株)執行役員設計・調達ﾌﾞﾛｯｸ 設計グループグループリーダー 安井孝浩 ・本社ビルにおける省エネ・創エネの取組 みと運用状況 静岡ガス(株)コーポレートサービス本部 総務部副部長総務担当 佐野真浩	静岡県公共建築推進協議会 (一社)日本建築学会東海支部静岡支所 共催：(一社)公共建築協会	WEB講演 (YouTube限定公開)	127名 視聴回数187回

近畿地区	11/1～11/30	●【Web公開】 ～地球環境にやさしい公共建築Webギャラリー～ 【環境】 ・大手前合同庁舎「合同庁舎初のZEB_Oriented」(+ウォークスルー動画) ・中之島美術館「環境配慮美術館」 ・新行政棟・旧京都府警察本部(文化庁移転施設) ・大阪府東住吉警察署 ・大阪府立福祉情報コミュニケーションセンター ・京都市立芸術大学(C地区) ・(仮称)金亀公園第1種陸上競技場新築工事 ・神戸市新中央区総合庁舎 【木材利用】 ・ドクターヘリ格納庫 ・熊野高校講堂 ・一乗谷朝倉氏遺跡博物館 ・兵庫県立兵庫津ミュージアム(初代県庁館) ・神戸市磯上体育館 【その他】 ・堺市総合防災センター<防災> ・はりま姫路総合医療センター ・堺保健センター・市民駐車場 ●同時Web公開 「～地球環境にやさしく・府民・県民市民にやさしい公共建築～」 ○第31回「あすなろ夢建築」大阪府公共建築設計コンクール作品展示 ・あすなろ夢建築コンクール審査結果 ●近畿地方公共建築物「地球環境にやさしい公共建築」・「防災関連」施設見学会 ・堺市総合防災センター施設見学会(防災学習体験できる環境配慮施設) ・一乗谷朝倉氏遺跡博物館施設見学会(木の温もりに触れ合う空間一乗谷朝倉氏遺跡博物館) ・兵庫県立兵庫津ミュージアム(歴史的空間とバーチャルVisit!体験)	主催:「公共建築の日」及び「公共建築月間」近畿地方実行委員会 後援:「公共建築の日」及び「公共建築月間」近畿地方協力支援会議(近畿地方整備局営繕部、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県、福井県、大阪府、京都市、神戸市、堺市)	(一社)公共建築協会ホームページ	アクセス461回 視聴回数73回
	11/14			堺防災センター	28名
	11/11			一乗谷朝倉氏遺跡博物館	26名
	12/1			兵庫県立兵庫津ミュージアム	43名
中国地区	11/12	●OPEN HOUSE TOTTORI × 鳥取県立博物館	主催:鳥取県、「公共建築の日及び公共建築月間」中国地方実行委員会	鳥取県立博物館	32名
	11/5	●どこが変わった?県立美術館 建築ガイドツアー+ギャラリートーク	主催:鳥根県、「公共建築の日及び公共建築月間」中国地方実行委員会	鳥根県立美術館	30名
	10/29～10/30	●建築フェス2022	主催:(一社)岡山建築士会、岡山市、「公共建築の日」及び「公共建築月間」中国地方実行委員会 協力:(一社)日本建築学会中国支部岡山支所 後援:岡山県教育委員会、岡山市、岡山市教育委員会、倉敷市、倉敷市教育委員会 主催:岡山市、「公共建築の日」及び「公共建築月間」中国地方実行委員会	イオンモール岡山5階 おかやま未来ホール	約400名
	12/26～12/27	●公共建築パネル展		岡山市役所 1階南側展示スペース	約100名
	11/4	ひろしまてものがたりフェスタ2022と連携 ●国立広島原爆死没者追悼平和祈念館建物見学会	主催:中国地方整備局、広島県、広島市「公共建築の日及び公共建築月間」中国地方実行委員会	国立広島原爆死没者追悼平和祈念館	14名
	11/4	●ガイドツアー ・広島県立美術館と縮景園			11名
	11/4	・県立広島大学広島キャンパス図書館			12名
	11/5	・旧陸軍被服支廠倉庫敷地公開			125名
	11/6	・広島県庁舎			13名
	11/6	・頼山陽史料資料館			5名
四国地区	11/5	・広島サッカースタジアム			18名
	11/5	・広島市江波山気象館			13名
	11/6	・広島市立矢野南小学校			18名
	11/20	●公共建築博士からの挑戦状! スタジアムの謎を解け!	主催:山口県、「公共建築の日及び公共建築月間」中国地方実行委員会 後援:山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会 協力:NPO法人まちのよそおいネットワーク、山口近代建築研究会、(一社)山口県建築士会青年女性委員会	維新みらいふ、スタジアム 玄関ホール	118名
	11/7～11/11	●公共建築パネル展	共催:四国地方整備局、香川県、「公共建築の日」及び「公共建築月間」四国地方実行委員会	香川県庁本館 1階ギャラリー	不特定多数
	11/1～11/11	●公共建築パネル展 × DX (公共建築に関するパネル展示とインフラDX技術の展示)	主催:九州地方整備局営繕部	福岡第2合同庁舎 玄関ホール	不特定多数
	11/7～11/11	●公共建築パネル展	主催:九州地方整備局熊本営繕事務所	熊本地方合同庁舎A棟 玄関ホール	不特定多数
	10/15	●一日限定建物見学会「時空の歩き方」 (旧魚の町団地、旧長崎警察署の建物見学会及び企画展示)	主催:長崎県、長崎大学、市民団体	旧魚の町団地 旧長崎警察署	169名 128名
	11/1～11/15	●県有建物営繕業務についてのパネル展示	主催:宮崎県	宮崎県庁 防災拠点庁舎1F	不特定多数
	10/22～10/23	●2022かごしま住まいと建築展 (公共建築パネル展示)	主催:鹿児島県ゆとりある住まいと街づくり推進協議会 共催:鹿児島県	かごしま県民交流センター	524名

沖縄地区	10/28～11/30	●公共建築パネル展	主催：「公共建築の日」及び「公共建築月間」沖縄地区実行委員会 (一社)公共建築協会沖縄地区事務局 (公社)沖縄県建築士会 (一社)沖縄県建築士事務所協会 (公社)日本建築家協会沖縄支部 (一社)沖縄県設備設計事務所協会 後援：内閣府沖縄総合事務局 沖縄県、那覇市	・サンエー那覇 メインブレイス店 (10/28～11/6) ・沖縄県庁1階ロビー (11/7～11/11) ・那覇市役所 1階展示スペース (11/16～11/22) ・沖縄総合事務局 那覇第2合同庁舎1号館1階ロビー (11/24～11/30)	不特定多数
	11/15	●第14回フォトコンテスト ～島の魅力～ ・「みんなの公共建築賞」 2点を選定 ・表彰式および作品展示	主催：沖縄県建設業協会青年部会 後援：内閣府沖縄総合事務局 沖縄県、沖縄労働局 沖縄県市長会 沖縄県町村会 協賛：(一社)公共建築協会	・沖縄県庁1階ロビー	不特定多数
	11/28	●記念講演会 『沖縄の近代建築のあゆみ』 講師：中本 清	主催：「公共建築の日」及び「公共建築月間」沖縄地区実行委員会 (一社)公共建築協会沖縄地区事務局 (公社)沖縄県建築士会 (一社)沖縄県建築士事務所協会 (公社)日本建築家協会沖縄支部 (一社)沖縄県設備設計事務所協会 後援：内閣府沖縄総合事務局 沖縄県、那覇市	WEB講演会	87名

2 地方講習会等

(1) 全国共通事業

講習会等名称	期 間	開催地	受講者数
「公共建築工事標準仕様書 令和4年版」「公共建築工事改修標準仕様書 令和4年版」(建築工事編)(電気設備工事編)(機械設備工事編)講習会	R4.6.14 ～R4.9.29	33 都市	4,303 名
令和5年度新営予算単価と設計料算定説明会	R4.6.22 ～R4.7.21	11 都市	755 名
「建築工事監理指針 令和4年版(上・下巻)」「電気設備工事監理指針 令和4年版」「機械設備工事監理指針 令和4年版」講習会	R4.11.15 ～R5.2.1	20 都市	2,767 名
令和5年度新営予算単価と設計料算定説明会	R4.10.20 R4.10.21	オンデマンド	試行
「公共建築工事標準仕様書 令和4年版」「公共建築工事改修標準仕様書 令和4年版」(建築工事編)(電気設備工事編)(機械設備工事編)講習会	R5.2.27 ～R5.3.3	オンデマンド	99 名

(2) 地区単独事業

地 区	講習会等名称	期 間	開催地	区 分
東 北	(仙台建築都市学生会議) JIA 東北学生卒業設計コンクール 2023	R5.3.5	仙台市	協 賛
北 陸	(新潟県) 第 49 回営繕研修会:WEB 配信 「プロジェクトから建築の役割を考える」	R5.2.15	新潟市	共 催
近 畿	(大阪府) 第 32 回大阪府公共建築設計コンクール (あすなろ夢建築)	R5.1.6 ～R5.1.13	大阪市	協 賛

3 公共建築賞

[第18回公共建築賞]

令和4年6月に募集を開始した第18回公共建築賞について、全国から応募のあった122点の公共建築について、全国の9地区の事務局に設置した第18回公共建築賞地区審査委員会において、令和4年9月より第1次審査を開始し、各地区審査委員会による応募書類、現地調査による審査の結果、33点の公共建築が第2次審査の対象として第18回公共建築賞審査委員会（協会本部）に推薦され、審査の結果「公共建築賞・優秀賞」に決定された。また、第2次審査の対象として推薦された公共建築以外で、地区において優れた特徴をもつ公共建築、奨励すべき建築として、「地域特別賞」9点が決定された。

（第18回公共建築賞審査委員会委員）

委員長	和田 章	東京工業大学名誉教授
委員	植木 暁司	国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課長
	見城美枝子	青森大学名誉教授、エッセイスト
	白石 真澄	関西大学教授
	妹島 和世	建築家
	春田 浩司	（一社）公共建築協会会長
	涌井 史郎	東京都市大学特別教授
	渡辺 正信	東京都財務局建築保全部長

4 機関誌の発行

（1）「公共建築」（2回／年）を次のとおり発刊した。

222号「建築物の防災・減災・強靱化」令和4年5月発行

223号「建築のDX（デジタルトランスフォーメーション）に向けて」令和4年11月発行

（2）「公共建築ニュース」を毎月1回発刊した。

5 調査研究等

（1）調査研究受託業務を次のとおり実施した。

下記のとおり8件を受託した。

委 託 者	業 務 名
国土交通省（官庁営繕部）	①令和2年度公共建築工事標準仕様書等基礎調査資料作成業務（令和2年度／3年度／4年度）【JV】
（独法）国立文化財機構京都国立博物館	②京都国立博物館本館免震改修他基本計画（改定版）策定並びに設計・工事監理業者選定支援等業務
青森県	③八戸市合同庁舎整備事業アドバイザー業務プロポーザル支援業務
宇和島市	④津島やすらぎの里再整備設計支援業務
（一財）建築コスト管理システム研究所	⑤令和4年度設計者情報システム管理・運営等業務

(一財)建築コスト管理システム 研究所	⑥令和4年度営繕積算システムの一次単価データの整理業務
(一財)建築コスト管理システム 研究所	⑦2022 年度営繕積算システムRIBC2 講習会業務
(株)東日本銀行	⑧東日本銀行施設等の整備等に関する支援業務

(2)「公共建築工事品質確保技術者(Ⅰ)・(Ⅱ)」の資格試験を実施した。

募集期間 令和4年6月14日(火)～令和4年8月12日(金)

面接試験 令和4年10月1日(土)～令和4年10月29日(土)

実施会場 札幌市、東京都、仙台市、名古屋市、大阪市、広島市

申込者数 (Ⅰ) 16名 (Ⅱ) 4名

合格者数 (Ⅰ) 16名 (Ⅱ) 4名

6 建築材料等の品質性能評価事業

建築材料・設備機材等の品質性能評価事業を次のとおり実施した。

(1) 令和4年度に実施した随時評価の評価書の交付

建築材料等 2 件

電気設備機材等 8 件

機械設備機材等 1 件

(2) 令和4年度に実施した材料等の更新評価書の交付

建築材料等 113 件

電気設備機材等 66 件

機械設備機材等 102 件

7 公共建築設計者情報システム事業

(1) 公共建築設計者情報システム(PUBDIS) 令和4 年度版を利用発注機関等に提供した。

掲載データ数(令和5年3月現在)

設計事務所情報数 1,186 社

技術者情報数 24,183 人

業務カルテ情報数 51,850 件

業務実績情報数 37,461 件

(2) 令和4 年度利用発注機関(順不同)

利用機関数 186 団体

国土交通省(各地方整備局等を含む)、防衛省(各地方局を含む)、宮内庁、最高裁判所(8 高裁を含む)、環境省(13地方事務所を含む)、法務省、衆議院事務局、参議院事務局、皇宮警察本部、文部科学省、国立国会図書館、都道府県、政令指定都市、(独)都市再生機構等

8 営繕工事関係技術図書の刊行

次の図書の編集及び発行を行った。

- ・建築材料等評価名簿 令和4年版
- ・設備機材等評価名簿 令和4年版
- ・公共建築工事標準仕様書（建築工事編） 令和4年版
- ・公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編） 令和4年版
- ・公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） 令和4年版
- ・公共建築木造工事標準仕様書 令和4年版
- ・公共建築設備工事標準図（電気設備工事編） 令和4年版
- ・公共建築設備工事標準図（機械設備工事編） 令和4年版
- ・建築工事標準詳細図 令和4年版
- ・建築工事監理指針／上巻 令和4年版
- ・建築工事監理指針／下巻 令和4年版
- ・電気設備工事監理指針 令和4年版
- ・機械設備工事監理指針 令和4年版
- ・建築工事施工チェックシート 令和4年版
- ・電気設備工事施工チェックシート 令和4年版
- ・機械設備工事施工チェックシート 令和4年版
- ・敷地調査共通仕様書（令和4年改定）及び参考資料
- ・建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）同解説 令和5年版

9 営繕関係資料の発行

次のとおり発行を行った。

令和5年度新営予算単価ほか及び参考資料

10 発注者支援等の取り組み

(1) 国土交通省の技術基準（「官庁施設の設計業務等積算基準」等）に準拠し、設計業等委託料の算定方法等を取りまとめた「官庁施設の設計業務等積算基準と業務料の算定」（（一社）公共建築協会発行）の内容を反映した「公共建築設計業務等積算システム（C-PUBDF）」を（一財）建築コスト管理システム研究所と共同開発し、公共建築の企画や発注を行う公的機関の利用に供している。

なお、令和4年度公共建築月間記念特別企画として同研究所がC-PUBDFの無料試用を行ったところ、多数の申込があり申込期限令和4年11月30日を12月28日まで延長する反響があった。

(2) 発注者（行政機関）の求めに応じ、各種委員会に公共建築工事品質確保技術者の資格を有する者を派遣するとともに、技術職員が僅少で技術力の脆弱な市町村等を対象に公共建築工事品質確保技術者を派遣する「公共建築工事品質確保技術者活用モデル事業」を創設し、発注者支援の体制整備に取り組んでいる。

II 概 括

当年度は、コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大に伴う数次にわたる緊急事態宣言の発令以降の厳しい行動制限の影響を引き続き受ける結果となった。特に、当協会の事業、とりわけ地方講習会等事業は参加定員の1/2制限、講習会参加者の行動自粛等により収益が減少すると共に、テレワークの拡大に対応したオンデマンド配信を試行的に実施するなどした結果、地方講習会等事業の収支がマイナスになった。他方、建築工事標準仕様書（建築工事編／電気設備工事編／機械設備工事編）令和4年版、工事監理指針（建築工事／電気設備工事／機械設備工事）令和4年版等の発行により出版等事業は収益が伸長し、その他の事業も堅調に推移した。この結果経常増減額は47百万円計上された。今後もコロナウイルス感染拡大の不確実性があるものの、大幅に行動制限が緩和されることから、引き続き各事業の推進に細心の注意を払い、一層の財務体質の強化に努めたい。

（参 考）

令和4年度及び令和元年度決算比較

単位：千円

	令和4年度		令和元年度決算
	決算	予算	
出版等事業	430,063	405,000	421,869
調査研究受託事業	71,598	66,000	73,877
材料等評価事業	87,325	90,000	88,058
地方事業講習会等事業	145,268	150,000	162,846
情報事業（PUBDIS）	50,422	45,000	44,431
その他の事業等	23,873	19,100	21,264
経常収益計	808,549	775,100	812,345
経常費用計	761,521	735,900	736,558
経常増減額	47,028	39,200	75,787
備 考	公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（電気設備工事編）（機械設備工事編）令和4年版、建築工事監理指針（上・下）令和4年版、公共建築木造工事標準仕様書令和4年版ほか発行		公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（電気設備工事編）（機械設備工事編）平成31年版、建築工事監理指針（上・下）令和元年版ほか発行

事業報告関係附属明細書

令和4年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第123条第2項及び同法施行規則第34条第3項に定める附属明細書に記載すべき事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないので、これを記載しない。